

鹿屋体育大学との連携による おおすみくん家 スポーツキャンプ ～バレーボール～

- 1 趣 旨 鹿屋体育大学との連携協力協定に基づき、青少年の体力・運動能力を踏まえたトレーニング法によるスポーツ技術の向上やコミュニケーション能力の向上を図り、青少年の自立を支援する。
- 2 共 催 国立大学法人 鹿屋体育大学
- 3 期 日 令和3年7月3日（土）～4日（日）1泊2日
- 4 対 象 者 中学校のバレーボール部員及び指導者
- 5 募集定員 4チーム40人程度
- 6 参加者 3チーム34人
- 7 指 導 者 国立大学法人 鹿屋体育大学 教授 濱田 幸二 氏
同 講師 坂中 美郷 氏
同 バレーボール部員
国立大隅青少年自然の家職員（生活指導等）



8 日 程

7月3日（土）		7月4日（日）	
9:00	受付（鹿屋体育大学）	6:00	起床・準備・清掃
9:10	開会式	7:30	朝食
9:30	練習1（体力測定）	8:45	鹿屋体育大学へ移動
12:00	昼食	9:00	練習3
13:30	練習2	12:00	昼食
16:45	自然の家へ移動	13:30	練習4
17:15	オリエンテーション	15:40	閉会式
17:30	入浴・夕食	16:00	解散
20:00	チームの時間		
22:00	就寝		

9 事業運営上の配慮

各チームにとって課題解決につながる練習となるように、チームの実態に合わせて練習を行い、監督と活動内容を話し合いながら進めた。

10 参加者の感想

- 大学生が丁寧に教えてくれたので、たくさんのことを学べた。
- 自然の家と体大が協力して計画されていたので、指導者も保護者も安心して参加できた。
- 今まで気づけなかったことに気づけてよかったです。わかりやすい説明、練習で自分の苦手だったところを克服できた。

11 成果

- それぞれのチームが技能のレベルにあわせ、監督・チームのニーズに即した練習をすることができた。
- レベルの高い基礎練習が組まれていて、参加者の満足度が高かった。
- 鹿屋体育大学バレーボール部員が普段の練習の様子や紅白試合を参加者に見せてくれたことで、参加者は高い技術を目の当たりにできた。

